

子どもとの関わり方を見直してみよう

## マルトリートメントになっていませんか

毎年11月は、児童虐待防止推進月間です。

虐待やマルトリートメントなどの不適切な養育を受けた子どもは、

心身の発達に影響が出ることが研究により分かっています。

子どもの将来のために、接し方を見直してみませんか。

■問い合わせ先 地域福祉課こども家庭係(☎・内線1101)



### こんな経験ありませんか

このような声掛けを、自分の子どもにした経験はありませんか。

子どもが言うことを聞かないので「お前なんかいなければいいのに」と、怒鳴ってしまった

「○○くんは上手なのに」と、きょうだいや友だちと比較した

子どもの失敗を過度に責めてしまった

これらは「マルトリートメント」と呼ばれる行為にあたるかもしれません。

### マルトリートメントとは

「マルトリートメント」※は、日本で

※ mal(悪い)と treatment(扱い)という言葉を組み付けた造語

#### 子どもと

#### より良い関係を深めるヒント

次のようなコミュニケーションの取り方を、少しずつ始めてみませんか。

▼言葉を繰り返す 子どもが「雪が

は大人から子ども

もに対する「不

適切な関わり」

と訳され、児童

虐待に加え、児

童虐待とは言い

切れない行為も

含め、広い意味で子どもとの不適切

な関わりを表す言葉です。

マルトリートメントには身体的、

心理的なものなどさまざまな種類が

あり、いずれも子どもの脳や体の成

長に悪い影響を与えることが分かっ

てきています(右下図を参照)。



### マルトリートメントが子どもの脳に及ぼす影響

#### 前頭前野が縮む

- ・叩く
- ・罰として長時間正座をさせる

#### 脳梁が縮む

- ・子どもに食事や教育の機会を与えない
- ・子どもに長時間の動画視聴やゲームを許す

#### 聴覚野が変形する

- ・他の子と比べる
- ・子どもを支配する
- ・言葉の暴力

#### 視覚野が縮む

- ・子どもに夫婦喧嘩を見聞かせる(面前DV)

マルトリートメントにより、子どもの脳は部位によって萎縮したり、肥大したりするなど、物理的に損傷します。その結果、学習意欲の低下や非行、こころの病に結びつく危険性があります。

#### お話を聞きました

保護者と子どもの良い関係は、子どもの健全な心の発達や成長につながります。

子育ての不安や悩みなどは一人で抱え込まず、民生委員や主任児童委員に気軽に相談してください。



主任児童委員  
滝澤 ミツエさん